

「企業の森林整備・保全活動の促進について」 —検討会報告書のポイント—

1 企業の森林整備・保全活動への参加意欲の喚起

- 企業がアピールしやすいテーマの森づくり、多様な切り口のテーマの設定
- 企業内の合意形成を促進するための普及啓発
- 地域のニーズやビジョンを明確にしたアプローチ

2 NPO等との連携の場や森林整備・保全活動の場の確保

- 企業、NPO、森林所有者等の橋渡しや森づくりをサポートする「森づくりコミッション」の立ち上げと森づくり活動の支援
- 森林所有者が様々なフィールドを提供しやすい環境づくり
- 国有林の受け入れ体制の充実（協定方式によるフィールドの提供）

3 企業のもつ人、技術、資金を活用した参加の促進

- 社員、顧客の参加や販売・消費を通じた参加の促進
- 社有林や基金を活用した参加の促進
- 緑の募金の充実（用途限定型募金の充実、募金の成果のフィードバック）

4 企業の森林整備・保全活動の評価

- ハード（植林、保育）、ソフト（普及啓発等）両面の活動の、定量的で分かりやすい評価手法の検討
- 評価体制の整備と評価結果のフィードバック